



迎春

こくろう秋田

国鉄労働組合
秋田地方本部
(秋田市中通
7-2-21)
018-832-3775
発行責任者
瀬下 一司
編集責任者
佐藤 浩一

職場の運動を通じて仲間を増やそう!

執行委員長 瀬下 一司

組合員・家族のみなさん。新年あけましておめでとうございます。故調査委員会に因る会社の対応や東日本における信濃川発電所取水問題など、コンプライアンス軽視の経営姿勢が大きな社会的批判浴びています。その意味では、資本から独立した労働組合が経営姿勢や施策を常に緊張感をもってチェックしていくことが重要であり、それが労働組合としての社会的使命だと思えます。

「年越し派遣村」で明けた二〇〇九年でしたが、アメリカと日本で政権交代が実現するという劇的な年となりました。総選挙では自公政権が進めてきた「構造改革路線」の国民生活破壊政治に対して国民の怒りが爆発し、民主党を軸にした鳩山連立政権が発足しました。国民の力で政権交代を実現したことは、今後の本格的な政治革新の展望を切り開くものだろうと思います。そうした意味では、今年の参議院選挙は極めて重要な意義のある闘いとなることは間違いありません。

◆JR不採用問題の解決も鳩山新政権の下での解決という新たな局面に入りました。この間、2、16集会に続く11、26集会の成功など、全会派の合意形成に向けた前進が図られ、解決環境が整ってきています。地本ではこの一年間で北秋田市、潟上市など一〇議会で自治体意見書採択を勝ち取ってきました。

「雇用、年金、解決金」という基本要素を実現させるため、政治対策と大衆行動など、取組みの一層の強化が求められています。裁判も重要な段階に入ってきています。引き続き本部に結集し、一日も早い解決に向け全力で取り組む決意を固めたいと思います。

◆JR西日本福知山線脱線事故の事
組合員・家族のみなさんも今年も一年間健やかな年でありませうように!

◆また、職場における組合所属による不公平感正に向け、具体的問題について一つ一つ改善を求めるところを通じ、JR東日本、JR貨物との和解における「和解の趣旨」を現場末端まで浸透させる取組みを強化していかねばなりません。

◆今年も課題は山積してはいますが仲間の知恵とエネルギーに依拠しながら前進する所存です。

組合員・家族のみなさん、今年も一年間健やかな年でありませうように!

◆JR西日本福知山線脱線事故の事
運動が展開され、新たな仲間を国労

新年あけましておめでとうございます
今年もよろしくお願ひします

執行委員長	瀬下一司
執行副委員長	久米竜一
書記長	渡邊昭宏
執行委員	小林重文
執行委員	高橋重一
執行委員	後藤浩一
書記	佐藤大和